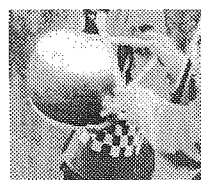


町内会だより

発行
平成29年4月25日
面影1日町内会

4月9日(日)桜満開の「塩釜神社春の例大祭」に8回目となる「子ども樽神輿」が、神輿のお清め、拝礼の後、本殿を一周してから、神社を出て町内を巡行しました。



毎年、4月第2週日曜日 今年も肌寒く雨が心配な巡行でしたがOK 珍しく、桜が満開、久々に法被(はっぴ)もリニューアル(新調)しました。

恒例となつている「子ども樽神輿(たるみこし)巡行」も最初は7年前です。その時は雨に濡れながら、高学年と町内役員だけの巡行でしたが、この時の苦労があればこそ

目的は「町内に賑わいを起こし、未来を担う子ども達の夢をふくらませよう」です。町内見学と、町内の多くの方と触れ合いも出来ました。沿道の声は嬉しい。

交通整理、先導車、撮影、買い出し等準備していたがいた皆様の苦労も忘れないで、来年も、多くの方に参加、見学、声がけしていただけますように。

ワッショイワッショイ! 子ども達の元気な声が町内に響く!



沿道の暖かい声がうれしい

胸をはって行進



今回も20班の三角公園で休憩し、記念撮影しました

子ども会からお礼

子ども樽神輿を手作りで飾り付け、赤い法被(ハッピ)と鉢巻を新調しました。曇天の肌寒い中でしたが、「わっしょい」と新一年生から6年生までの総勢24名が町内を元気よく練り歩きました。

このような盛大な子ども樽神輿となりました事、ご支援していただいた関係者の方々に改めて、お礼を申し上げます。また、来年もまた沿道での暖かいご声援宜しく願っています。



町内会長から一言

前年の副会長 渡辺加津子様(20班)より、小太鼓2個の寄贈があり、おかげで子ども達の叩く、心地よい音色が町内に響きました。

参加の親子さんと沿道で暖かく迎えていただいた多くの方々、準備および巡行に協力していただいた関係者にお礼を申し上げます。また、7年前「子ども育成実行委員会」を立ち上げて、この行事を作っていただいた関係者各位の尽力に敬意を表します。



明朗会から一言

平成22年“にふれあいの場を広げよう”と始まりました子ども樽神輿巡行は8年目となり、明朗会からも約10名が参加させていただきました。今後も、一步一步、歴史を刻みながら、大人たちとのふれあいと、子ども達の楽しい記憶となれる事を願っています。



ご祝儀ありがとうございます 気持ちの餅とお神酒です

子ども樽神輿巡行 収支報告

項目	金額	
繰越金	98,496	
29年祝儀	87,500	69戸より祝儀
雑収入	4,000	清酒買取
合計	189,996	

項目	金額	
法被購入	66,692	法被、帯、はちまき購入
巡行経費	67,117	飾りつけ、紅白餅、おやつ、直会 写真代、法被クリーニング代等
合計	133,809	

収入 支出
次年度繰越 189,996 - 133,809 = 56,187 (円)



まいどっ

平成29年4月9日 子ども樽みこし
神社例祭から町内会巡行まで



スタンバイOK?

ここまで来るのが
大変で



待つのはいくつになっても辛い

子ども会会長が代表してお神酒を おごそかに
これは緊張しますね



この本殿を、みこしが回る事で 正式に神輿になるそう
です このフワートは気合が入ってます



さあ、これで神社を出ました 町内巡行へ ゴー



これで、ひと安心 神社を出ます
これから次の苦勞です



後ろの方、ついていくのも大変です

ながーい 巡行です かつぎは交代



太鼓の音色は良い



お神酒は形だけでも受けていただけると幸いです



記録も大切、忙しいのです



ジャンピング ワッシュョイ



帰って来ましたが、終わりはまだ。これから県営住宅をまわって、17班を最後に。 ご苦勞様 よくやった。